

高砂市議就任しました！ 一人会派 緑の党グリーンズジャパン 緑の党会員

井奥まさきの市政ニュース

2014. 9 (月刊+：9月中旬号 通算 95号)

[自宅] 兵庫県高砂市荒井町新浜 2-19-9
Tel 079-444-2343 Fax 444-2418
E-mail:iokuioku3@gmail.com
http://ioku3.sakura.ne.jp 新ブログも
ツイッター：@ioku3 Facebook・LINE: 井奥雅樹



9月議会 9月18日よりさっそく始まります

高砂市議 井奥まさき

9月11日(木) 代表者会議(議会運営委員会の代わり) 議案配布
16日(火)、17日(水) 議案熟読
18日(木) 19日(金) 役員選挙
22日(月)、24日(水)、25日(木) 本会議(議案質疑)
26日(金)、29日(月) 一般質問
30日(火)、31日(水) 委員会
10月1日(木) 本会議(採決)
[9月補正、条例など]
1日(木) 2日(金) 平成25年度決算への質疑 [以後、決算委員会へ]

9月議会が9月18日よりさっそく開始されます。高砂市議会の議会運営のシステムが代わり、質疑についても通告制度となっています。そのため、開始前に議案熟読の期間が設けられます。市役所の職員と議論を重ねた上で、通告を行い、22日～25日の議案質疑となります。
また、改選後初めての議会ということで議長・副議長などを選ぶ役員選挙も日程の最初の18,19日に行われます。
年4回開催される議会は3月議会が一番ボリュームが大きく、大きな予算の方向性を決定。6・9・12月(そして3月議会)と少しずつ予算も修正(補正)していきます。9月は大きくは人事関係の補正があります。(予算と実際のズレなど)。その他にも裏面にあるような「子ども子育て」「マイナンバー」と大きな議題があります。

市議選結果と会派 市議選結果報告

順位	候補者名	期数	年齢	得票数	前回との得票差
1	しまづはるか	1	26	2658	-
2	川端ひろあき	2	56	2541	△ 409
3	砂川たつよし	4	62	2341	△ 102
4	森ひでき	2	50	2330	△ 119
5	さこがわ高行	2	46	2139	△ 150
6	今竹大祐	8	63	2080	△ 114
7	ふくもと昇	4	58	2023	+179
8	たかお治久	2	49	1987	△ 246
9	入江正人	5	62	1723	△ 32
10	木谷かつろう	3	65	1682	△ 254
11	北野誠一郎	6	53	1619	△ 410
12	いくしま洋一	10	71	1615	221
13	池本晃	10	69	1615	△ 112
14	横山義夫	5	54	1559	△ 325
15	北畑徹也	4	63	1458	+40
16	ふじもり誠	3	63	1392	△ 177
17	大塚よしこ	3	59	1362	△ 178
18	鈴木としのぶ	4	54	1349	△ 82
19	井奥まさき	4	48	1225	△ 874
20	いしざき徹	1	53	1204	-
21	さかべ勝彦	1	56	1199	-
	中西かずとも	現1・落	38	1068	△ 46
	あおき勝博	新人・落	64	814	+129
	山本りゅうすけ	新人・落	69	786	△ 293
	山田てつや	新人・落	56	774	-

一人会派 緑の党グリーンズジャパンで市議会活動します

緑の党へのご支援を感謝します。
私、井奥まさきは9月10日に届出を行い、一人会派緑の党グリーンズジャパンで市議会活動を行います。4期目ですが、新人のつもりで取り組みます。最大会派が9人から7人に減。新しい会派が2つ結成されるなど、少し議会も活性化の雰囲気が出ています。
(個人的な選挙活動への謝辞は公職選挙法にて禁じられています。ご理解をお願いします。なお、ネットではあいさつ行為は解禁されていますのでよろしければHPをご覧ください。)
○会派構成(敬称略)
新政会 7名(池本・生嶋・今竹・入江・川端・北畑・藤森) 公明 3名(砂川・迫川・森) [新設] 未来ネット 3名(鈴木・北野・木谷) [新設] 明風会 3名(鷹尾・石崎・島津) 民主(福元、横山) 共産(大塚・坂辺) 緑の党(井奥)

■事務所移転による輪転機の買い替えなどのため、次号のニュースは少し遅れます。議長選挙の結果などはネットなどもご覧下さい。

子育て日記 能の謡いや校歌斉唱 開票時のなごみにはなりました

待つ身は長い

市議会議員選挙の開票時、知人が開票を待つ風景をネット中継してくれました。市議選の開票には一定の「様式美」があり、①第一弾は横並び(0または400など)、②落選候補者にあわせて票を出し(例えば700と1200横並びなど)、そして一気に③端数以外の票をだす…④最終としています。今回は②と③を一緒にしまし

たが、そのためか余計に待つ時間が長くなりました。また、サーバーダウンなどで開票を待っていた方もイライラしていたようです。

子どもたちの謡いや校歌斉唱

そんな時間つぶしに子どもたちが活躍してくれました。まず息子が最近通っている「能教室」の謡いを1曲。さらに「井奥、井奥です」とアナウンスの真似で笑わせてくれました。恥ずかしがっていた娘

も校歌斉唱で参加。10時過ぎには疲れて眠りましたが、待つ身のつらさを和ませてくれました。事務所だけでなく、ネットで見ている人にも好評だったようです。

翌日は眠そう

眠っている子どもをかつぎあげて自宅に帰りましたが、翌日はとっても眠そうでした。でも、息子いわく「で、結果はどうなったの？」そうだよね…

子育て政策 9月議会、さっそく子ども大改正の議論が始まります 秋には認定

9月議会ではさっそく「子ども子育て」関係の条例が提案されています。まだまだ職員や他の議員と議論ができていませんが、以下の論点が浮かびました。

2015年大改正の周知

そもそも、2015年より大改正が行われ、この秋より認定が始まることをどれだけの保護者が知っているのでしょうか。アンケートや座談会方式の意見聴取も実施したり、実施予定だそうですが、園ごとに徹底して説明会で知らせることが必要でしょう。

しかも、今までの市役所のようなありきたりの説明ではなく、もっと具体的に「この申請用紙」などと示すことが必要ではないかと思っています。

水準を落とさず、充実を

そもそもこの制度改正は「消費税10%」を前提にして「子育て政策充実」のためのものです。最初の議論の印象ですが、どうも市役所には「現在の水準を落とさない」ことに重点を置き、「充実」の観点が弱い気がします。

まず認定により「希望すれば、ほぼ全員が保育園に入れる」という高砂市の伝統ある現在の水準より下がらないことが必要です。それに加えて、公立保育園の時間延長・幼稚園の預かり保育新設など「充実」政策もきちんと行うべきです。市役所もいつものように「検討」だけはしているようなので、「実現」に向かって議論していきます。

学童保育の部屋確保は？

学童保育では小学校6年生までの義務化にともない、部屋の確保が課題になります。当面は現状維持という経過措置のようですが、将来の確保に向けて学校施設の理解も必要です。また、阿弥陀・荒井・米田西のようなプレハブ建設も考えて行くべきでしょう。

「これから」の議論も多い

他にも3歳未満の保育充実や追加の子育てサービス(私の提案する短時間でも赤ちゃんを預かりをする制度など)重要な議論は国の財源も明らかになる来年3月あたりに再度議論の機会があります。2015年度だけでなく「これから」の議論も多くあります。引き続き議論し報告していきます。

9月議会 マイナンバー制度、市役所のコンピューターの入れ替え…など

9月議会では他にも国民全員に番号が割り当てられる「マイナンバー制度」やそれらにともなう市役所のメインコンピューターの入れ替え などIT関係の大きな

変化が提案されています。コンピュータ関係は私の得意とする分野でもあります。専門家の知恵も借りながらきちんとチェックしていきたいと思います。

また、一般質問では「居眠り自治体・高砂市を先進自治体へ」をテーマに議会でも3つの分野の提案を行う予定です。内容や結果についてはまた報告します。

呼びかけ 市民の議席を活かして、市政への質問や問い合わせを募集します

市議会議員になると市役所の情報入手が容易に、質が高くできることに改めて気づきます。

他に市職員との議論でこちらも正確な「可能性」が報告できます。ぜひ皆さんの市政への質問・問い

合わせをお寄せください。現在は「JR 曾根駅南口」「治水対策」「図書館の民営化」を問い合わせ中。